

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

情報の利用目的及び利用方法	<ul style="list-style-type: none">● 研究課題名：手術ビデオ・レビューによる腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術後の再発形態に関する研究● 調査データ該当期間；1992年4月から2017年7月まで● 対象となる患者さま：上記期間内に当院で腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術を受けられた方、711名● 研究の目的：腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術後の再発に影響する技術的要因を明らかにすること● 研究の期間：2018年7月から2018年12月まで● 研究の方法：鼠径ヘルニア再発した方と再発のない方の手術ビデオを盲検的に評価し、再発の関連因子を探索します。● 他の機関への提供：該当しません
情報の取得方法	<ul style="list-style-type: none">● 電子カルテ・第一外科データベースに記載のある診療情報● 第一外科保存の手術ビデオ（腹腔鏡のみ）
利用する情報の項目	年齢、性別、現病歴、理学所見、ヘルニア部位・分類、手術時間、手術所見など
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
利用する者の範囲	多施設共同研究機関はございません。
情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学第一外科学 一般・内視鏡外科 佐藤正範
情報の利用又は他の研究機関へ	この研究から得られた情報は、臨床研究倫理委員会の承認にもとづいて、他の研究機関に提供しません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>の提供の停止(受付方法含む)</p>	
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この研究の計画や方法については、対象者のご希望に応じて資料の要求ができます。また、対象者をご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、その結果をお伝えします。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>対象者が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。また、本研究の対象者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：一般・内視鏡外科 担当者：佐藤正範 TEL： 053-435-2276 FAX：053-435-2272 E-mail：msnrsato@hama-med.ac.jp</p>